

「日本銀行券」の

用紙を製造する

西日本の重要拠点



**Close Up!**

**Y.Tさん**  
製紙部製紙第1課

勤続年数：15年目  
趣味：ゴルフ  
性格：慎重  
出身高校：岡山東商業高等学校

SDGsへの取り組みを推進しています

Y.Tさんの1日

**8:00 / 出勤**

**8:10 / ミーティング**  
自職場の上司と前日の機械稼働状況、当日のスケジュール等について情報共有。

**9:00 / 前日までの品質状況確認**  
上司への品質管理状態の報告、データ集約、異常製品が発生した場合の状況把握。

**12:00 / 昼食**

**14:00 / 品質確認**  
製品品質状態の確認、必要に応じてアクション計画の立案、資料作成。

**16:45 / 退勤**

**Q&A**

**Q.働いていて良かったことは?**  
計画性やスケジュール管理能力が身につきました。また、幅広い年齢層の人とのつながりができたことで、新しい趣味を開拓できました。

**Q.志望動機は?**  
お札を製造する、社会的信頼性の高い法人であること、また、お札に使われている高度な偽造防止技術を知り、興味をもちました。

**Q.心がけていることは?**  
自分の勤務時間外に機械トラブルがあったときにも、いち早く状況を把握できるよう、日ごろからオペレーターと密に関わり、情報収集しています。

**先輩からの声**

製紙部製紙第1課 課長 M.Tさん

[出身高校：湯河原高等学校]

私たちが製造する日本銀行券は、非常に高い水準の品質維持が求められるものです。その中でY.Tさんは、品質管理担当者としてさまざまな課題の解決に向けて取り組んでおり、とても頼りになる存在です。今後のさらなる活躍を期待しています。

私の会社の仲間を紹介します!

**Y.Yさん**  
製紙部仕上課

勤続年数：17年目  
趣味：野球  
性格：几帳面  
出身高校：東岡山工業高等学校

**H.Nさん**  
総務部会計課

勤続年数：7年目  
趣味：旅行  
性格：慎重  
出身高校：西大寺高等学校

**働いていて良かったこと**

用紙の断裁工程を担当しています。新規設備の立上げに関わったときは、わからないことばかりで失敗も多く重ねましたが、メンバー全員で協力して無事乗り越えることができ、大きな達成感がありました。日常生活に欠かすことのできないお札を間近に感じながら、日々誇りをもって働くことができています。

**志望した理由**

安定した事業基盤のもと、プライベートとのバランスを保って働けることに魅力を感じました。充実した福利厚生や働き方の柔軟さに加え、社会情勢に左右されにくい給与体系も、将来を見据えて働く上で大きな安心材料に。仕事はやりがいが大きく、特に改刷という節目を無事に迎えられたことは心に残る出来事でした。

ここが我が社の3つのポイント

- 1 唯一無二のものづくり**  
当局で製造する製品は、公共性の高いものばかり。世界に誇る偽造防止技術を駆使した私たちのものづくりは、日本社会の基盤を支えるという大きな意義を感じられます。
- 2 安心して長く働ける環境**  
育児休業取得率は女性100%、男性98% (2024年度実績)。有給休暇についても管理職から積極的に取得を働きかけしており、気兼ねなく休みの取れる環境が整っています。
- 3 手厚い教育体制**  
独自の製造技術をもつ当局では、誰もが最初は未経験です。入局後は、各種研修で基礎からしっかり学べるとともに指導員として年の近い先輩が親身にサポートします。



**企業概要**

**日本の経済インフラを支える、日本銀行券用紙の製造拠点**

日本銀行券(お札)や旅券(パスポート)といった公共性の高い製品の製造を行う国立印刷局。全国6つの工場の中でも岡山工場は、日本銀行券の用紙製造を担っています。安定した事業基盤のもと、ワークライフバランスを大切にしながら働き続けられる環境を整えており、職員は年代を問わず、互いに良好な人間関係を築いています。

所在地：〒704-8112 岡山市東区西大寺上3-4-70  
 (本社：〒105-8445 東京都港区虎ノ門2-2-3 虎ノ門アルセアタワー)  
 電話：086-944-1202  
 F A X：086-944-1204

設立：1944年1月  
 従業員数：336名 (全機関計：3,995名)  
 事業所：本局、研究所、工場 (東京、王子、小田原、静岡、彦根、岡山)  
 事業内容：日本銀行券等の用紙製造 (原材料の調査、抄造(紙をすくこと)、用紙の断裁及び検査、機械・施設に関わる設計及び保全作業等)

企業HP Start!Web